

教職員等の給与削減に基づく地震対策事業の実施

1 経緯等

静岡県公立大学法人は、静岡県からの要請を受け、静岡県立大学の防災対策をより一層推進し、学生及び教職員等の安全安心を確保するため、臨時・特例的な措置として、教職員及び役員の給与削減を行い、その財源に基づく地震対策事業を実施しています。

※ 静岡県では「地震・津波対策アクションプログラム 2013」に基づき、平成 25 年度緊急に対応が必要となる地震・津波対策の財源を確保するため、平成 25 年 9 月から平成 26 年 3 月まで職員の給与削減を行い、その財源等に基づく地震等対策事業を実施しています。

2 教職員等の給与削減の内容【総額 72 百万円余 計 391 人分】

(1) 教職員[正規]

削減内容	教 員	事務職員
給 料 △ 8 %	教授	大学事務局長、短大事務部長、法人参事、各部長
給 料 △ 6 %	准教授、講師 助教の一部	参事、室長、副参事、主幹、主査 等
給 料 △ 3 %	助教の一部 助手	主事
管理職手当 △10%	管理職の教員	管理職の事務職員
実施 期間	平成 25 年 10 月から 平成 26 年 3 月まで	平成 25 年 9 月から 平成 26 年 3 月まで

(2) 役員[常勤]

削減内容	役 員
給 料 △10%	理事長 副理事長兼学長 理事兼法人事務局長
実施期間	平成 25 年 9 月から平成 26 年 3 月まで

3 地震対策事業の内容【総額 72 百万円余】

(1) 谷田キャンパス（県立大学）

件名	内容	実施期間
窓ガラス飛散防止フィルム設置工事（はばたき棟・図書館・学生ホール）	学生・教職員が被災する可能性が高い場所の窓ガラスに飛散防止フィルムを施工し、地震発生時の学生・教職員の安全を確保する。	平成 25～26 年度
教員研究室等転倒防止器具（耐震用固定具）配付	転倒防止対策が取られていない棚、ロッカー等を固定するための転倒防止器具（耐震用固定具）を配付し、学生・教職員の安全を確保する。	平成 25 年度
防災用品購入（ヘルメット等）	学生・教職員が緊急時に着用や使用できるヘルメットやレスキューキット等を配置し、地震に備える。	平成 25～26 年度
電子掲示板設置工事	地震・災害等の情報を表示する電子掲示板を各学部棟他に設置する。	平成 25～26 年度
グラウンド・芝生園地放送設備購入	放送設備が設置されていない芝生園地及びグラウンドに、発災時等に設置する可搬式放送設備を購入し、災害情報等を聞き取り易くする。	平成 25～26 年度
体育館非常用発電機等設置工事	現在自家発電の供給対象でない体育館に、小型発電機等による電源を確保し、避難者の受入に備える。	平成 25～26 年度

(2) 小鹿キャンパス（短期大学部等）

件名	内容	実施期間
窓ガラス飛散防止フィルム設置工事（教育棟・事務棟）	窓ガラスに飛散防止フィルムを施工し、地震発生時の学生・教職員の安全を確保する。	平成 25 年度
教員研究室等転倒防止工事	教員研究室を中心に棚、ロッカー等を固定し、地震発生時の学生・教職員の安全を確保する。	平成 25 年度
防災用品購入（浄水機・応急救助用資機材）	浄水機及び応急救助用資機材を購入し、災害時の備えとする。	平成 25 年度
電子掲示板設置工事	地震・災害等の情報を表示する電子掲示板を各棟に設置する。	平成 25～26 年度